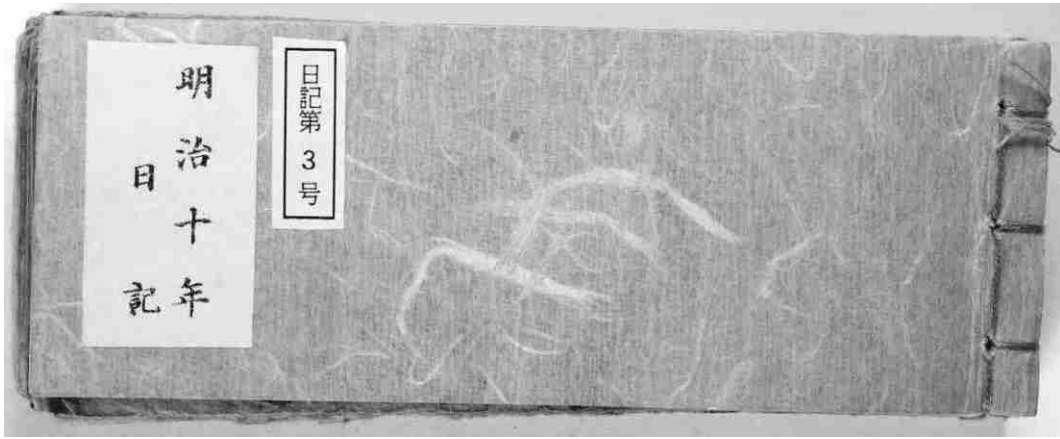
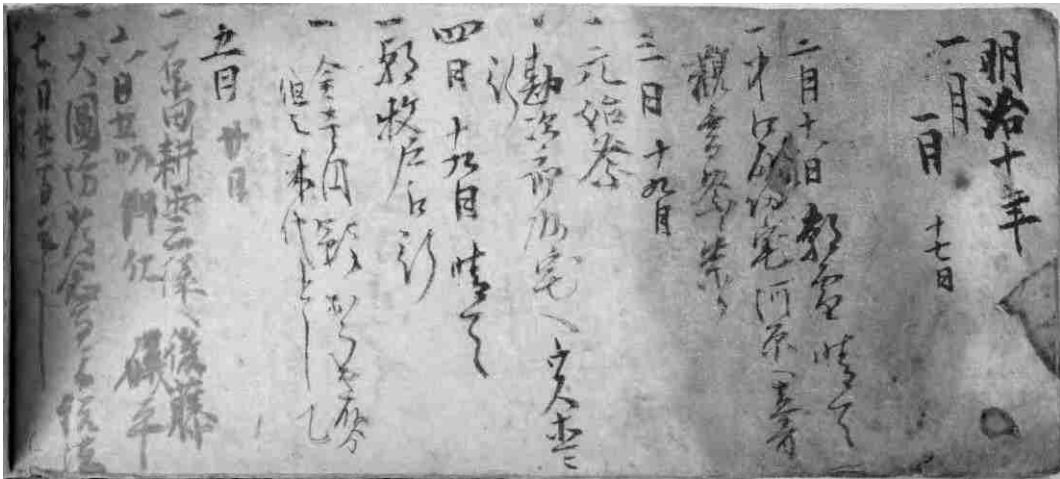


凡例

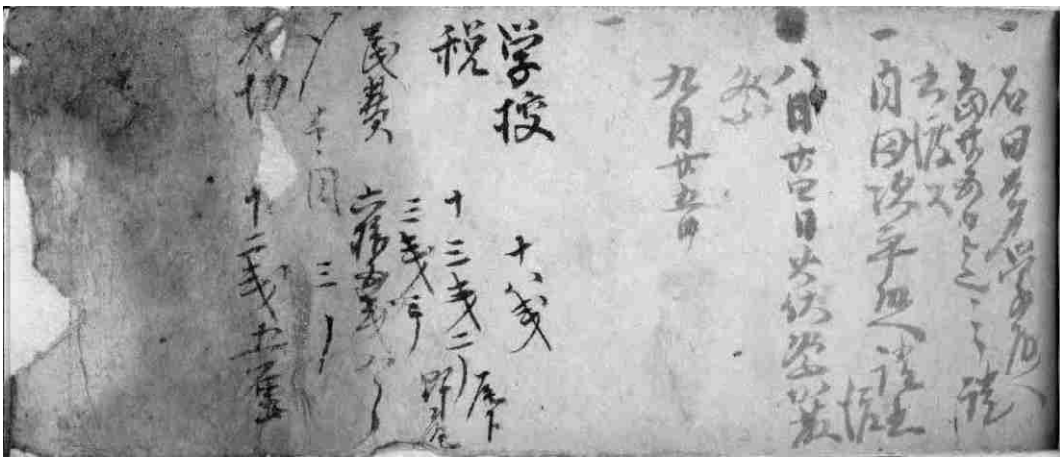
- 一、本項では瀬井家資料「明治十年日記」（熊本県文化企画課松橋収蔵庫所蔵）の資料写真及び釈文を掲載する。資料の形状・法量や内容については、「展示資料解説」・「資料紹介」を参照いただきたい。
- 一、「明治十年日記」は近年再装丁されたものだが、所々で月日・内容が大きく前後している。このため、本項では原秩序と推測される順（日付順）に沿って写真・釈文共に最低限の並び替え（帖単位）を行った。並び替えを行った上でも資料中には記述内容の重複や日付の前後が見られるが、これは元々の資料記述（帖内での記述前後）に拠るものである。
- 一、掲載写真には通し番号を付けた。但し、右に記したようにこの番号は現状の資料秩序とは一致しない。
- 一、資料は中綴じ部分の撮影が困難であり、綴じ紐を解いての撮影は行わなかった。このため、中綴じ付近が撮影出来ていない箇所がある。但し、釈文については撮影不可能部分を含め、全文を掲載した。
- 一、釈文については適宜句読点を付した。変体仮名は現行字体に改めたが、江（え）・者（は）・而（て）はそのまま用いた。
- 一、地名・人名の当て字については訂正を行わず、資料記述を尊重した。
- 一、資料本文中に見られる「○」・「●」・「△」・「▲」・「（」（上括弧）・「（」（歌などの詠み出し）などの記号は、可能な限り復元した。また、「（」内は資料本文中の割注書を表す。
- 一、欠損などによる判読不能文字は、字数に応じて■で示した。
- 一、資料中の諸情報・補足については、《》で示した。



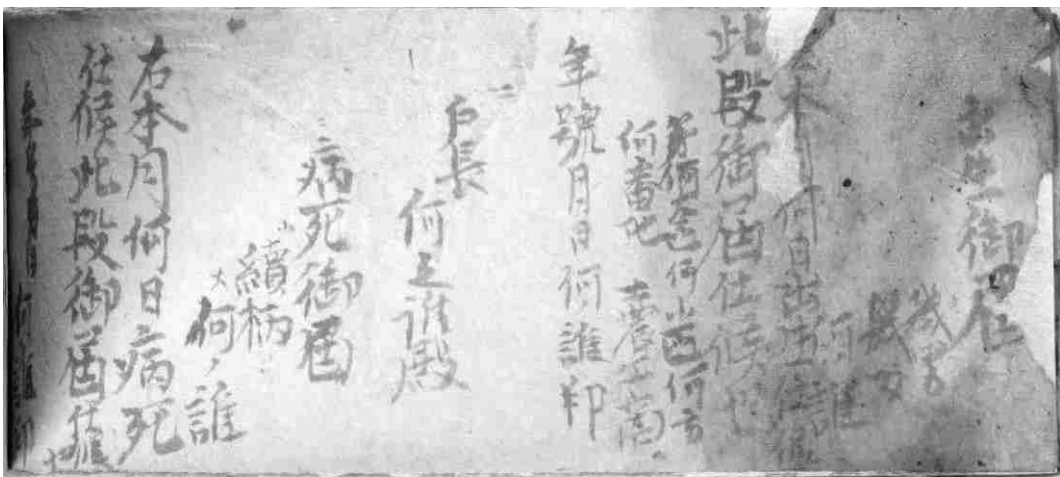
1



2



3



4

何 護 殿
 一 坪 付 傳 手 冊
 一 書 名 記 事 本 記
 但 大 津 勢 能 記 出 海 二 本 全
 一 冊 付 手 冊 一 冊 付 手 冊
 一 月 十 九 日
 中 原 寺 倉 庫 記 事 本 記
 一 月 十 七 日 晴
 一 月 十 六 日 晴

5

一 月 十 九 日 晴
 一 月 十 八 日 晴
 一 月 十 七 日 晴
 一 月 十 六 日 晴
 一 月 十 五 日 晴
 一 月 十 四 日 晴
 一 月 十 三 日 晴
 一 月 十 二 日 晴
 一 月 十 一 日 晴
 一 月 十 日 晴
 一 月 九 日 晴
 一 月 八 日 晴
 一 月 七 日 晴
 一 月 六 日 晴
 一 月 五 日 晴
 一 月 四 日 晴
 一 月 三 日 晴
 一 月 二 日 晴
 一 月 一 日 晴

6

廿二日 晴
 廿一日 晴
 廿日 晴
 十九日 晴
 十八日 晴
 十七日 晴
 十六日 晴
 十五日 晴
 十四日 晴
 十三日 晴
 十二日 晴
 十一日 晴
 十日 晴
 九日 晴
 八日 晴
 七日 晴
 六日 晴
 五日 晴
 四日 晴
 三日 晴
 二日 晴
 一日 晴

7

廿七日 晴
 廿六日 晴
 廿五日 晴
 廿四日 晴
 廿三日 晴
 廿二日 晴
 廿一日 晴
 廿日 晴
 十九日 晴
 十八日 晴
 十七日 晴
 十六日 晴
 十五日 晴
 十四日 晴
 十三日 晴
 十二日 晴
 十一日 晴
 十日 晴
 九日 晴
 八日 晴
 七日 晴
 六日 晴
 五日 晴
 四日 晴
 三日 晴
 二日 晴
 一日 晴

8

9

10

1 1

1 2

17

18

19

20

[illegible]

2 1

[illegible]

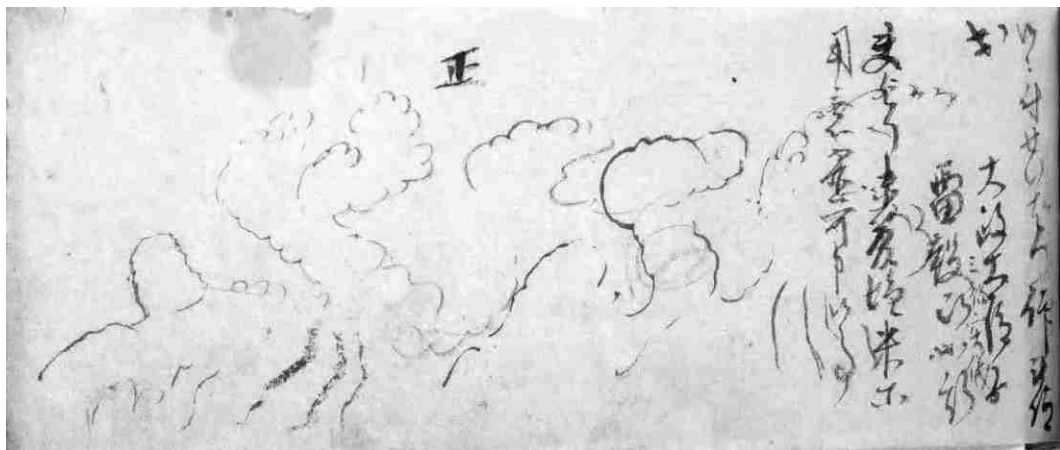
2 2

[illegible]

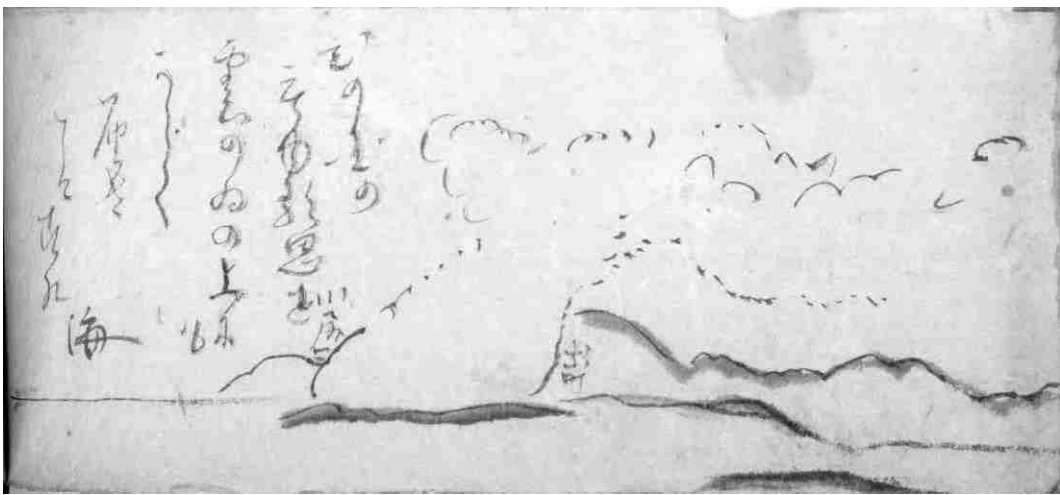
23

△又、あはれ
○西のそとに
帰院の時と
△先聖事公の国
△中江の春陽
△宮田の春陽
△西のそとに

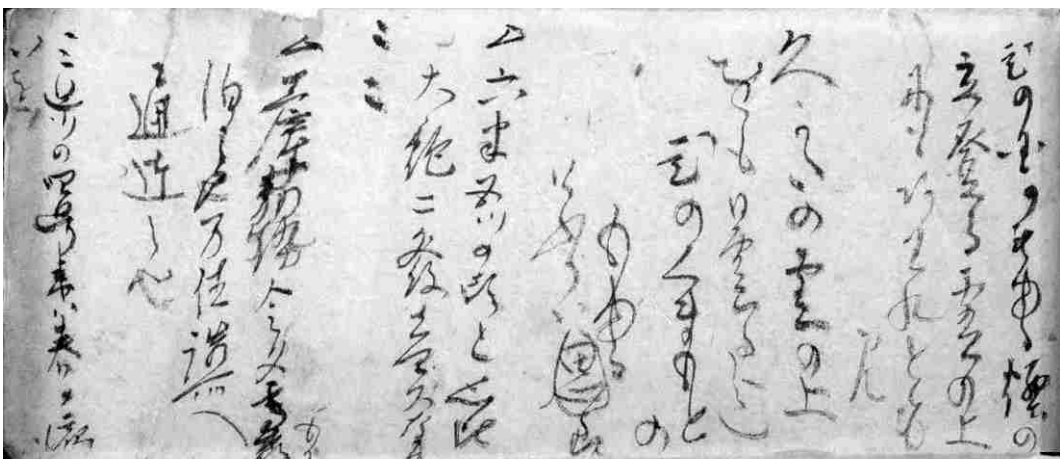
24



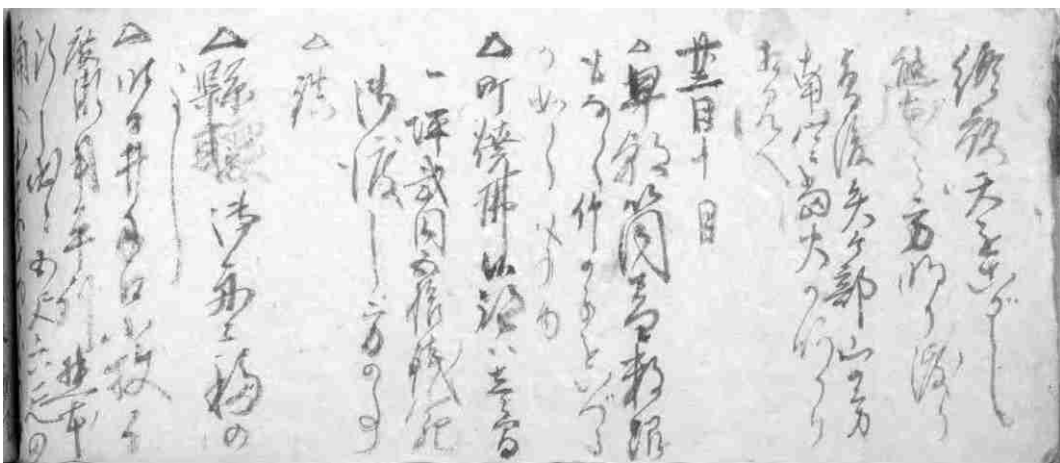
25



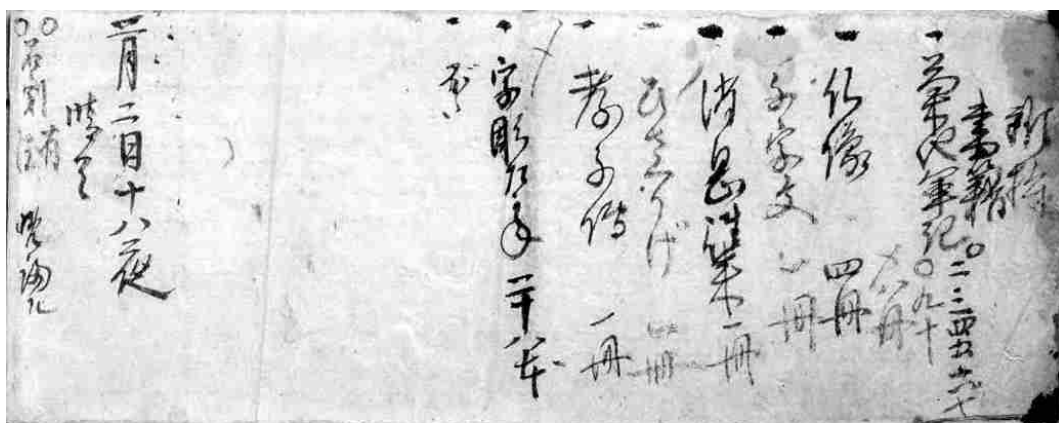
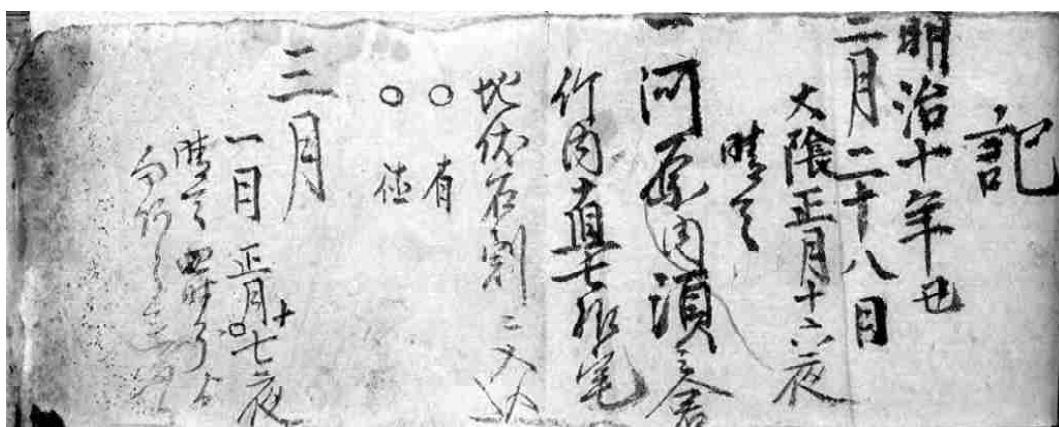
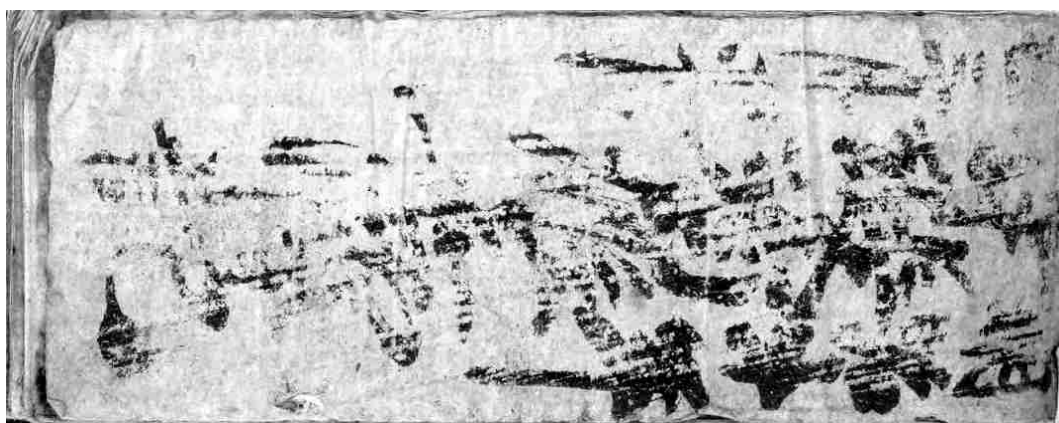
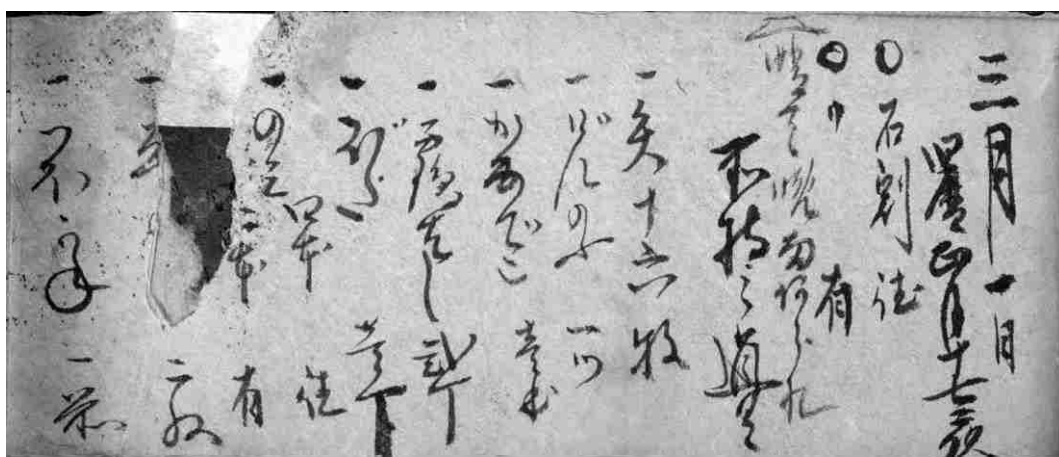
26



27



28



入風かきこに
 以てはそそ
 揚子
 軍に死
 死かきん
 三月
 四月大陰廿夜
 朝日
 大陰部三ノ家集と
 一ノ家二ノ家
 死かきの
 死かきの
 死かきの

45

入風かきこに
 以てはそそ
 揚子
 軍に死
 死かきん
 三月
 四月大陰廿夜
 朝日
 大陰部三ノ家集と
 一ノ家二ノ家
 死かきの
 死かきの
 死かきの

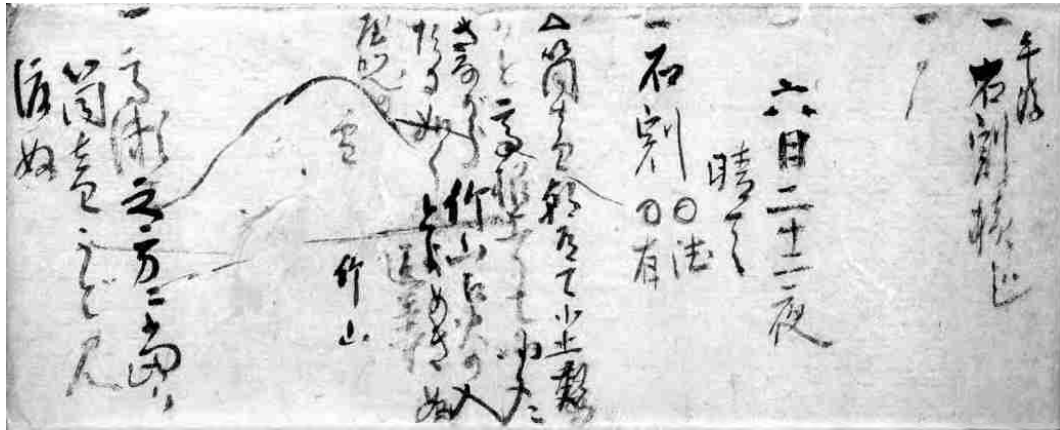
46

肥後士討た
 と健軍の
 道とま
 寺戦肥
 子の前
 わる
 の
 月廿夜
 石塔字
 同

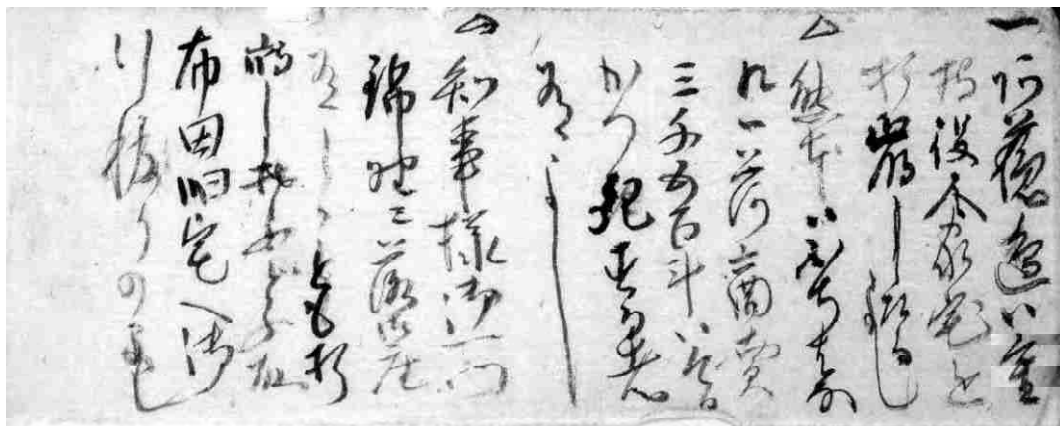
47

肥後士討た
 と健軍の
 道とま
 寺戦肥
 子の前
 わる
 の
 月廿夜
 石塔字
 同

48



49



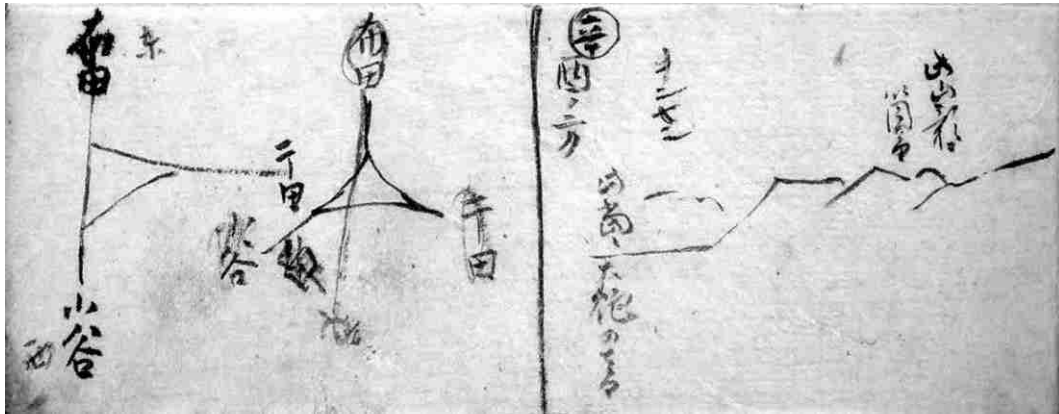
50



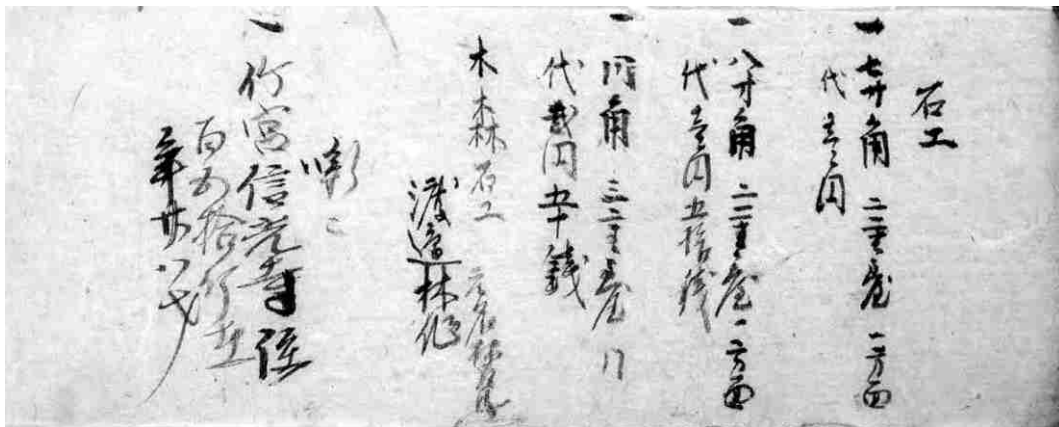
51



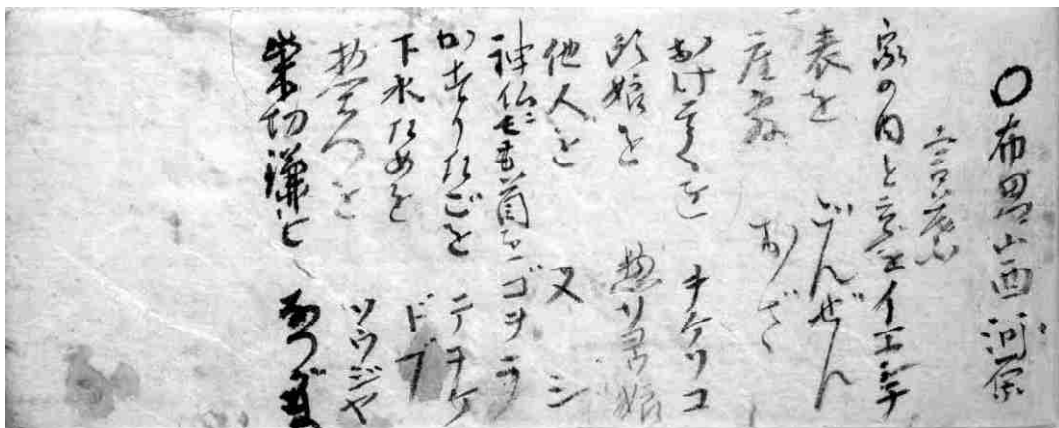
52



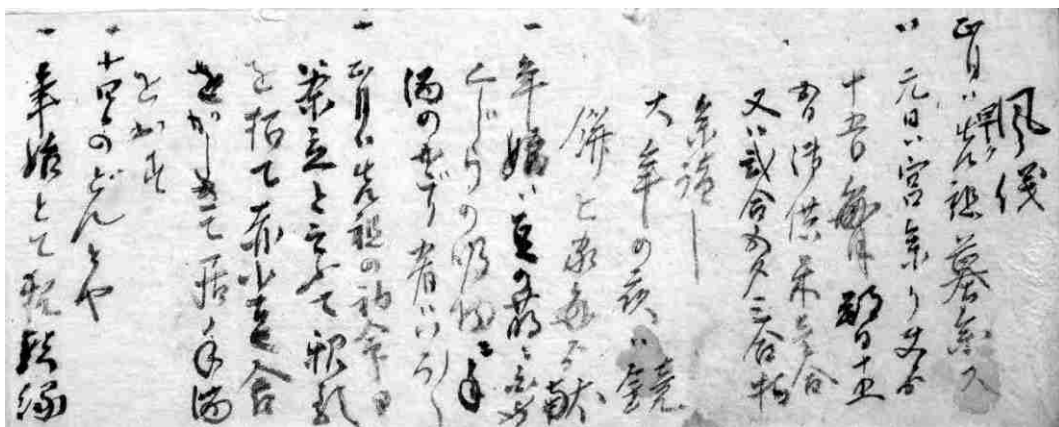
53



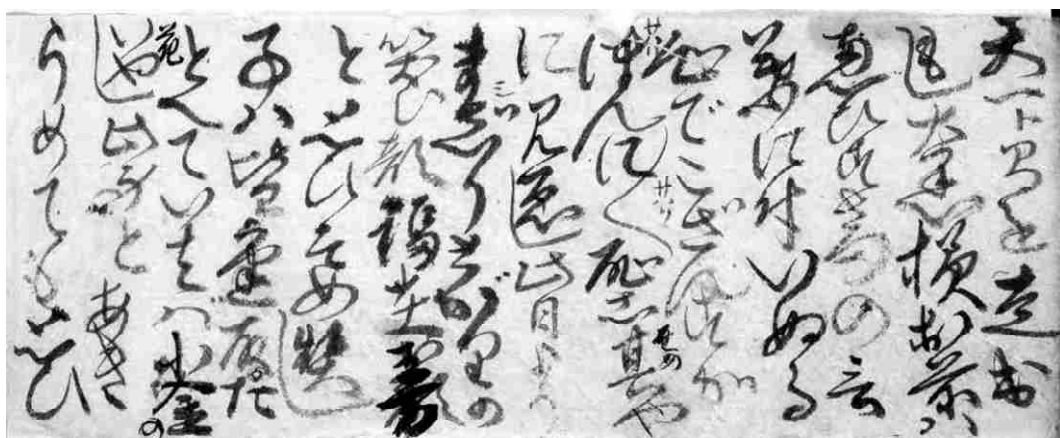
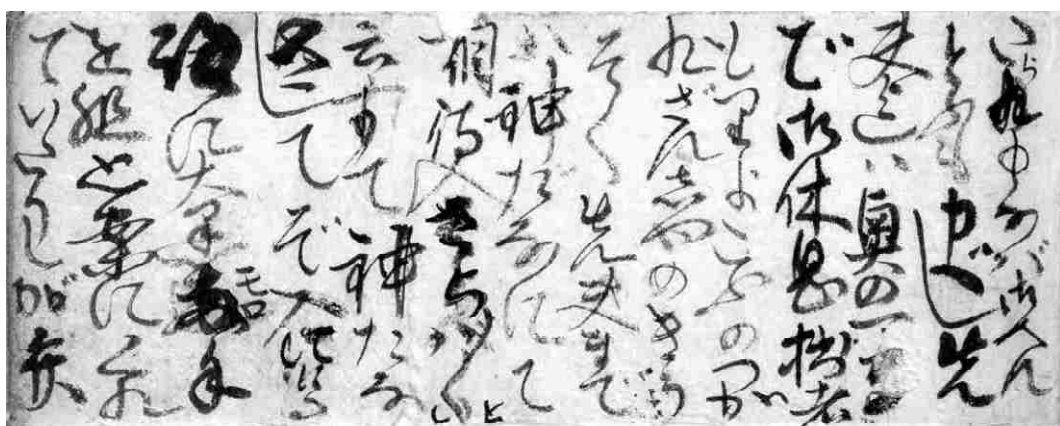
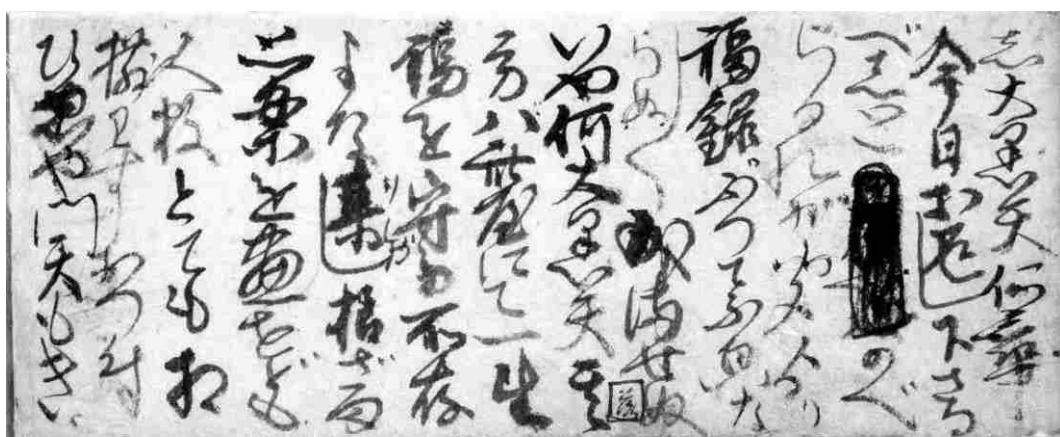
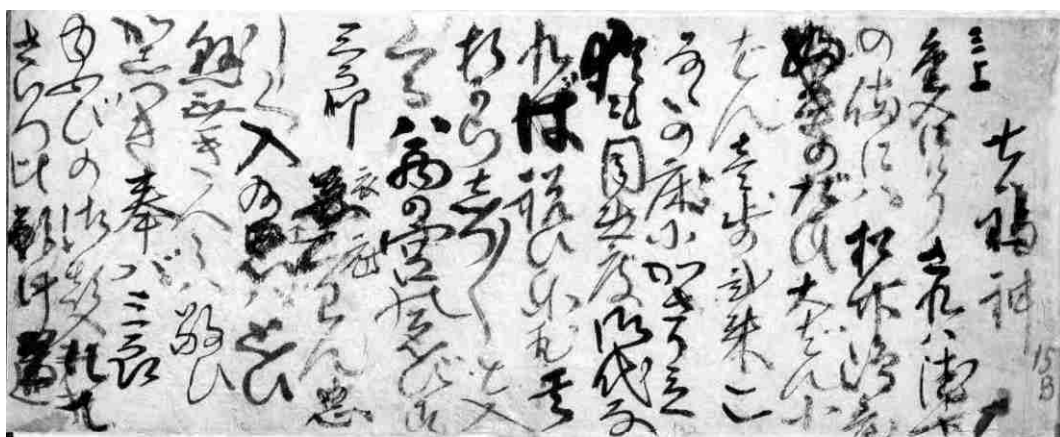
54



55



56



切らぬ福の
 道我身もたと
 大まけひごり
 おあせ^合あ^合ろ
 ぶあ^合と^合い^合痛
 布袋のさへ一
 る肉^合ひ^合ふ^合あ
 ま^合は^合る^合あ^合あ
 さん^合と^合い^合あ
 ぶ^合あ^合あ^合あ
 の^合あ^合あ^合あ
 さん^合の^合あ^合あ
 さん^合の^合あ^合あ
 さん^合の^合あ^合あ

65

又いお湯を流と
 尺^合ね^合る^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ
 大^合ま^合あ^合あ

66

とあ^合あ^合あ^合あ
 ひ^合あ^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ
 表^合の^合あ^合あ

67

あ^合あ^合あ^合あ
 ぶ^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ
 と^合あ^合あ^合あ

68

厄はあまのり
 りんとあはれ
 付くをきこ
 三帝の何れ
 是方かたに
 福を守る者
 集るるを
 富をたふ
 も相持つ
 付くを
 来りし
 是を

十日廿二夜
半雨
→ 又番修○有
皆云今有也
合七ツ
○箇多すれや
既更刻分箇多
をけしき 晴々
所より今迄いふ所
の方へ箇多なり
又大蛇す
十日廿七夜
晴々
ふいふいふいふ
ありありあり

△名もふも性二騎の
さていりうも 案
木末のうもさ
しとさし
くまの天津
免くまと信
と信の風
や
ゆる風
礼の氏
何れうも
ささる
くま上中
百姓のうも
わ

一送至寺村
 元福丈三郎
 金子一ツ
 柄太可
 右品
 今更軍
 兵押寄川
 冠軍本
 水新
 物あつとも巻不
 抱終ももは
 今りた抱き

[illegible]

77

[illegible]

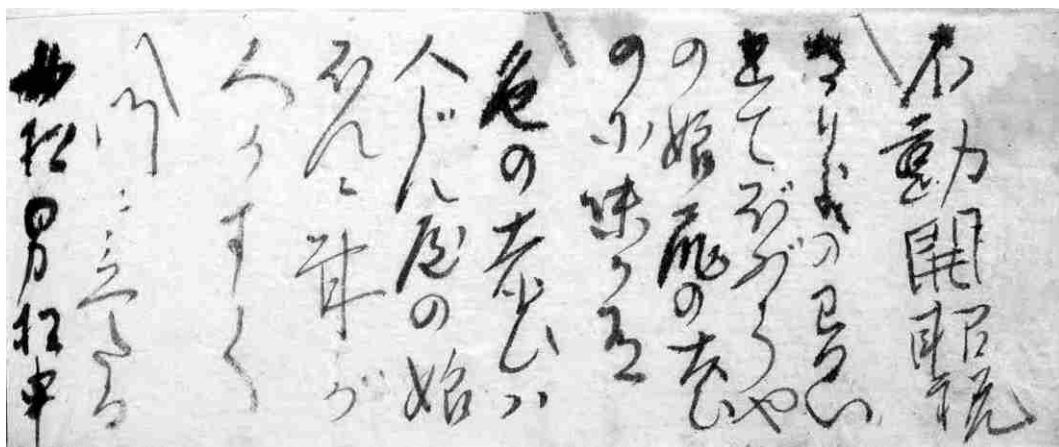
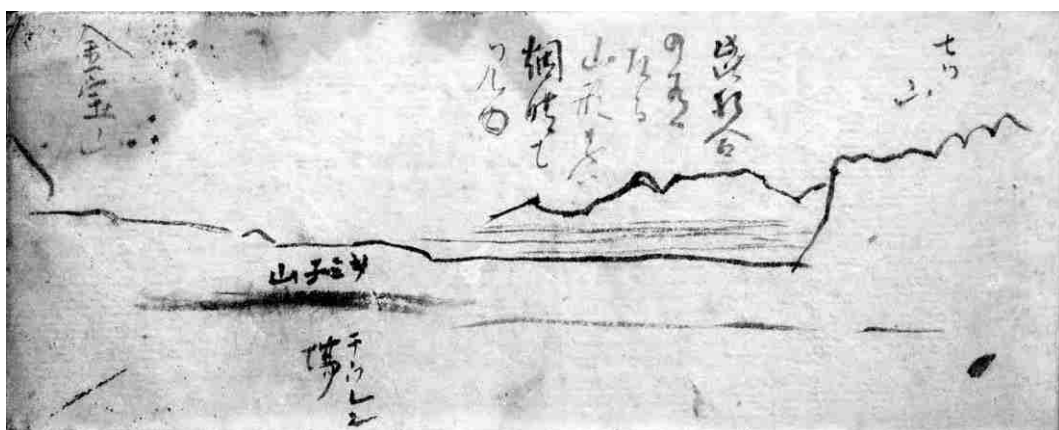
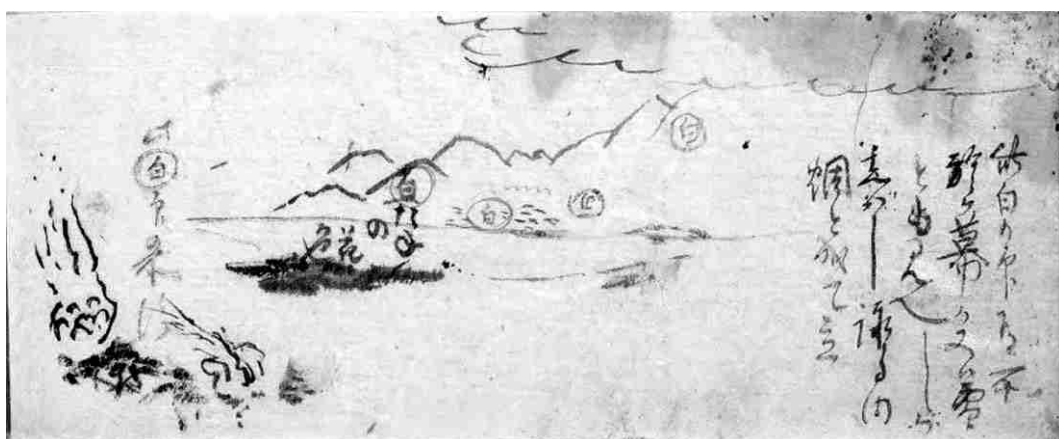
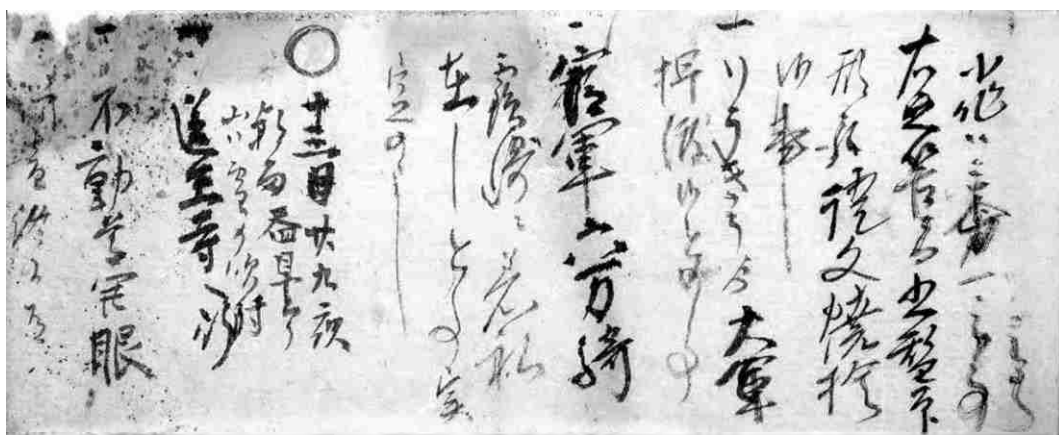
78

一 牧師の心算
 一 先生先達ら
 一 野鹿（山）の心算
 一 一節を任揚
 一 喉の心算の五火
 事々
 土日二子夜
 晴々
 一 今心算を勉
 一 世の心算
 一 日未出表
 一 山雨布田家
 田家集

79

通し大前
 徳山に
 南無
 一
 田
 志
 心
 米
 一
 古
 以

80

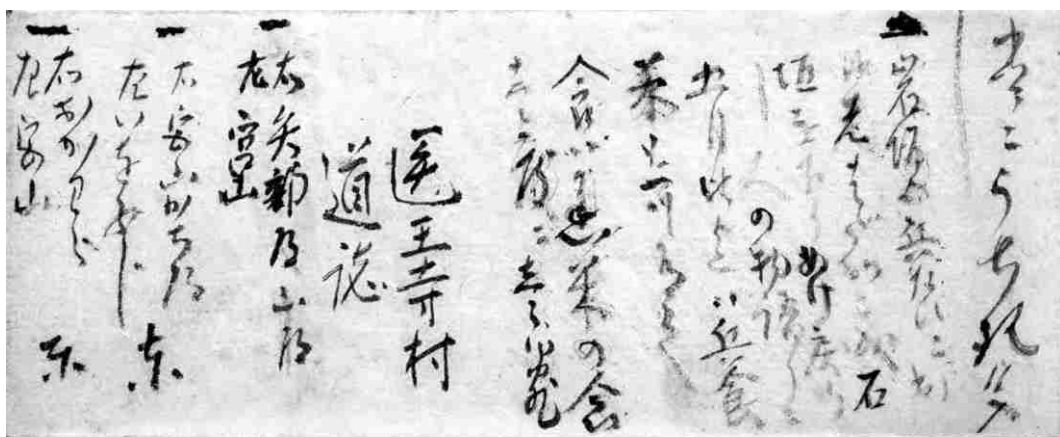




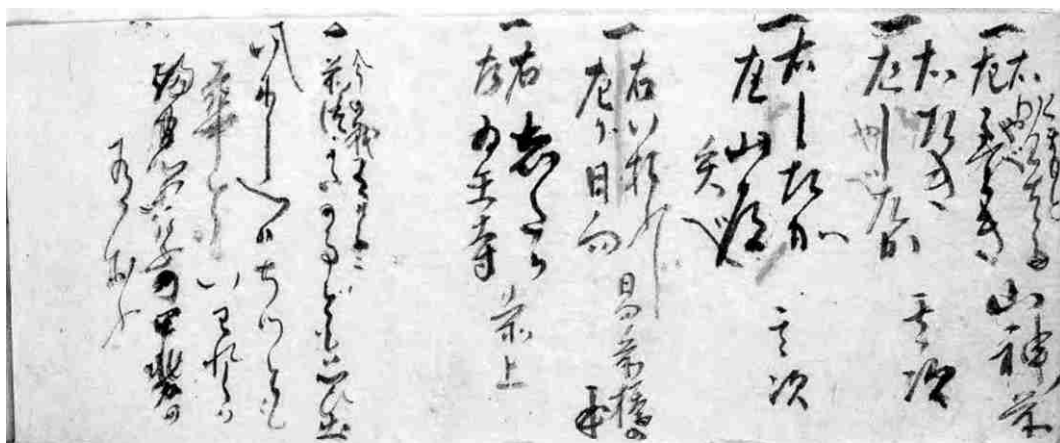
89



90



91



92

十五日 二月一日
 石刻〇有
 竹宮 鍾城
 廣野 原
 長 功居者

93

十六日 二月二日
 石刻〇有
 竹宮 鍾城
 廣野 原
 長 功居者

94

十七日 二月三日
 石刻〇有
 竹宮 鍾城
 廣野 原
 長 功居者

95

十八日 二月四日
 石刻〇有
 竹宮 鍾城
 廣野 原
 長 功居者

96

一、おれは
 奇の舟
 つて、おれは
 有のこゝに
 南のり
 哉、百姓
 い、おれは
 い、おれは
 い、おれは
 一、おれは
 奇の舟

97

一、おれは
 奇の舟
 つて、おれは
 有のこゝに
 南のり
 哉、百姓
 い、おれは
 い、おれは
 い、おれは
 一、おれは
 奇の舟

98

一、おれは
 奇の舟
 つて、おれは
 有のこゝに
 南のり
 哉、百姓
 い、おれは
 い、おれは
 い、おれは
 一、おれは
 奇の舟

99

一、おれは
 奇の舟
 つて、おれは
 有のこゝに
 南のり
 哉、百姓
 い、おれは
 い、おれは
 い、おれは
 一、おれは
 奇の舟

100

101

102

103

104

浪里下川村
 官物お記
 芳田村町
 知人
 三付
 福家
 信
 年

109

長八指
 月
 文
 三重の峰
 世
 のう

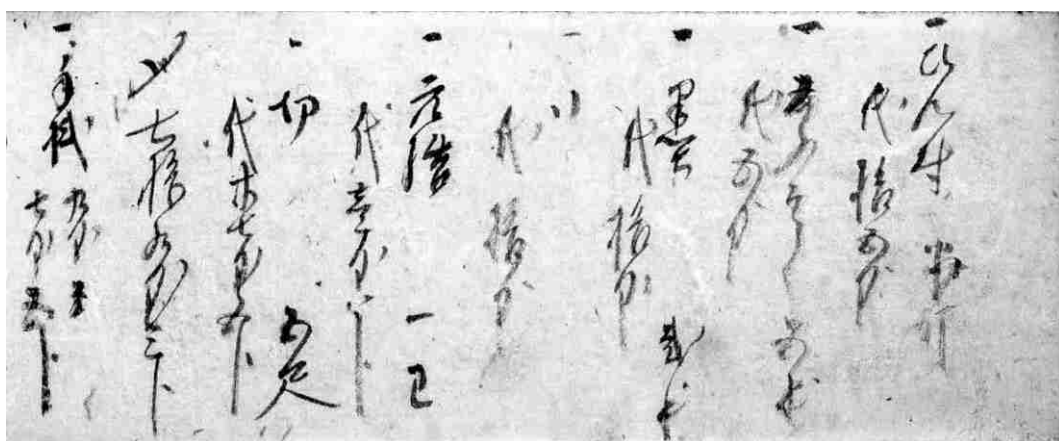
110

おま
 川
 登
 下
 高
 心
 万
 万

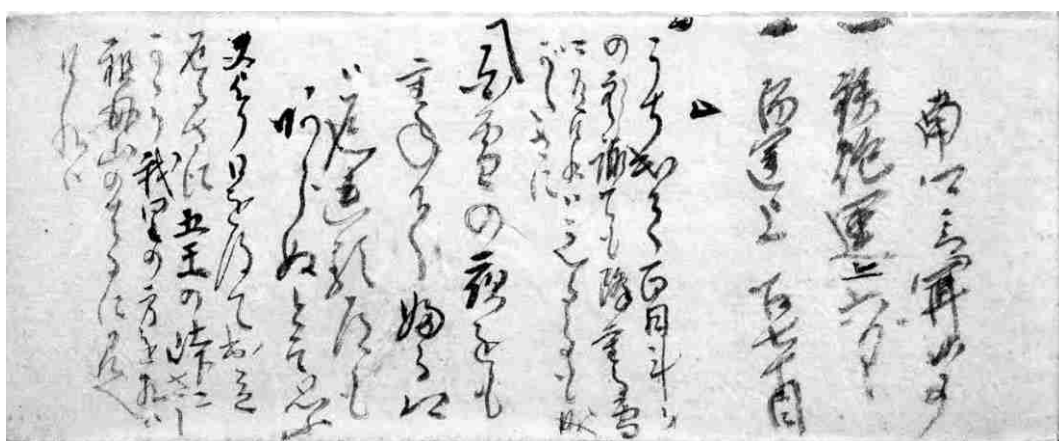
111

三下
 重
 十
 一
 年

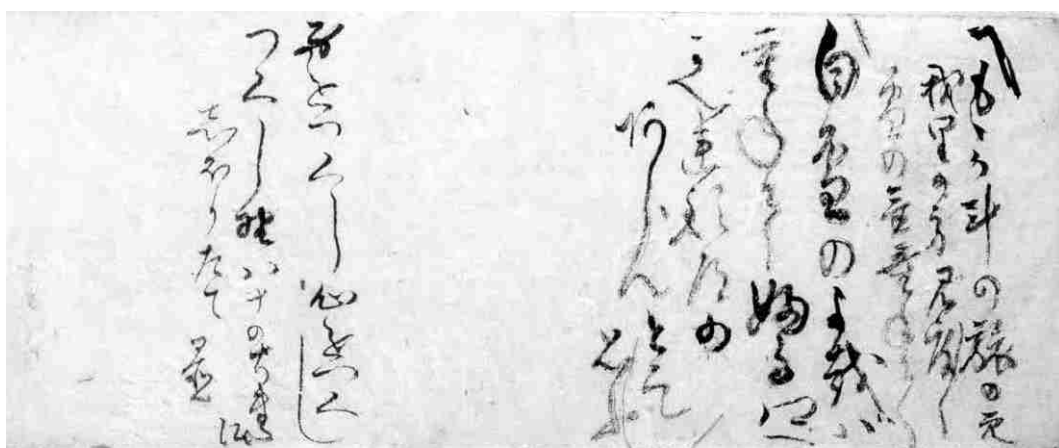
112



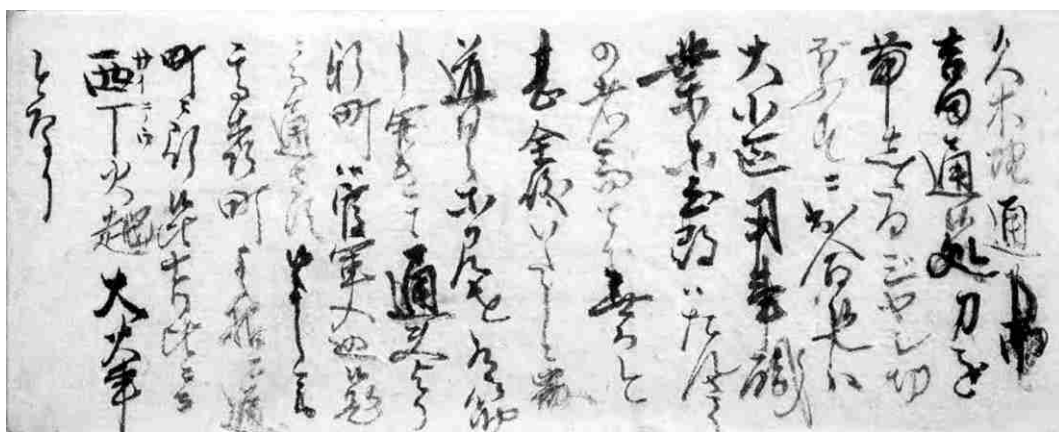
1 1 3



1 1 4



1 1 5



1 1 6

活陀鉢口港、
 おお水と勝も
 おお押寄しな
 一、二部来い
 諸君之願と前
 車、我か、お
 お押寄し、押寄
 相成といふ友
 一、二部来い
 運、一、二部
 物、一、二部
 一、二部来い
 高木、一、二部
 一、二部来い
 一、二部来い
 一、二部来い

121

一、二部来い
 日十七日、お
 諸君之願と前
 一、二部来い
 運、一、二部
 物、一、二部
 一、二部来い
 高木、一、二部
 一、二部来い
 一、二部来い
 一、二部来い

122

廿七日、お
 諸君之願と前
 一、二部来い
 運、一、二部
 物、一、二部
 一、二部来い
 高木、一、二部
 一、二部来い
 一、二部来い
 一、二部来い

123

一、二部来い
 運、一、二部
 物、一、二部
 一、二部来い
 高木、一、二部
 一、二部来い
 一、二部来い
 一、二部来い
 一、二部来い
 一、二部来い

124

子の目いふ
 ともいふや
 心もいふ
 まぬいふ
 出づのやいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ

129

廿月 壬辰
 卯 酉 日 雲り
 一箇のいふ
 村々いふ
 とまを越す
 字とまを
 とまを
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ

130

一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ

131

一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ
 一箇のいふ

132

141

142

1 4 3

144

